

関係各位

薬 剤 部 長

医薬品情報第1号（令和3年度）

令和3年4月14日に開催された薬事委員会において、次の事項が承認されましたのでお知らせいたします。新規採用医薬品は2品目、削除医薬品は6品目です。

〔新規採用医薬品〕

No	薬品名	薬価	一般名	薬効	長期投与	会社名
1	ルムジェブ注ミリオベン	¥1,400/キット	インスリンリスプロ (遺伝子組み換え)	糖尿病用剤 (インスリン製剤)	不可	リリー
2	ラベプラゾールNa錠10mg 「トーワ」	¥26.8/錠	ラベプラゾールナトリウム	プロトンポンプ阻害薬	可	東和

〔新規限定採用医薬品〕

No	薬品名	薬価	一般名	薬効	長期投与	会社名
1	カンサイダス点滴静注用 50mg	¥17,255/瓶	カスポファンギン 酢酸塩注射用	キャンデイン系抗真菌剤	非該当	MSD

☆削除対象医薬品について

No	薬品名	薬効	同効薬	理由
1	ビクシリン注射用0.25g	ペニシリン系抗生物質製剤	ビクシリン注射用1g	採用品目の整理のため
2	フラビタン錠5mg	補酵素型ビタミンB2製剤	ノイロピタン錠、 ピタノイリンカプセル	出荷調整中、再開目処立 たず。採用薬品の整理。

* 上記削除対象医薬品について異議がございましたら、4月30日までに薬剤部薬務(内線 40133)までご連絡下さい。

☆削除医薬品について

No	削除医薬品	薬効	同効薬	理由
1	ラベプラゾールNa錠10mg 「日医工」	プロトンポンプ阻害薬	ランソプラゾール 他	出荷調整のため 採用メーカー変更
2	レギュニールLCa1.5 腹膜透析液UV ツインバッグ 1500mL	腹膜透析液	なし	試用採用の6ヶ月間の 処方量が少ないため。 ※入院時は患者限定 採用へ変更。 院外処方は継続して可 能。
3	レギュニールLCa2.5 腹膜透析液UV ツインバッグ 2000mL			
4	レギュニールLCa1.5 腹膜透析液シン グルバッグ機器専用 2500mL			
5	エクストラニール腹膜透析液 UV ツイン バッグ 1500mL			
6	エクストラニール腹膜透析液シングル バッグ機器専用 1500mL			

[新規院外登録医薬品]

No	薬品名	薬価	一般名	薬効	長期投与	会社名
1	トレシーバ注ペンフィル	¥1,678/キット	インスリンデグルデク (遺伝子組み換え)	持効溶解インスリン アナログ	可	ノボ・ ノルディスク
2	フィアスプ注ペンフィル	¥1,254/キット	インスリンアスパルト (遺伝子組み換え)	超速効型インスリン アナログ	可	
3	ノボラピッド注ペンフィル	¥1,267/キット		超速効型インスリン アナログ	可	

☆Drug Information News(348号、2021.4号)

1. DRUG SAFETY UPDATE(No.297)
2. その他 重要な添付文書改訂情報

一般名/採用薬品	改訂箇所・内容						
サルブタモール硫酸塩 ベネトリン吸入液	[重大な副作用] 追記 <u>ショック、アナフィラキシー</u>						
アスピリン アスピリン原末「マルイシ」 ブコローム パラミジンカプセル スリンダク クリノリル錠	[重要な基本的注意] 一部改訂 感染症を不顕性化するおそれがあるので、感染による炎症に対して用いる場合には必要に応じて適切な抗菌剤を併用し、観察を十分に行い慎重に投与すること。						
ロキソプロフェンナトリウム水和物 (経口剤) ロキソプロフェン錠「EMEC」	[重大な副作用] 一部改訂 中毒性表皮壊死融解症(Toxic Epidermal Necrolysis: TEN)、皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson 症候群)、 <u>多形紅斑</u>						
レミフェンタニル塩酸塩 レミフェンタニル静注用「第一三共」	[禁忌] 追記 <u>ナルメフェン塩酸塩を投与中の患者又は投与中止後1週間以内の患者</u> [併用禁忌] 新設 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>薬剤名等</th> <th>臨床症状・措置方法</th> <th>機序・危険因子</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ナルメフェン塩酸塩</td> <td>鎮痛作用が減弱するおそれがある。 ナルメフェン塩酸塩を投与中の患者又は投与中止後1週間以内の患者には投与しないこと。緊急の手術等によりやむを得ず併用する場合には患者ごとに本剤の用量を漸増し、呼吸抑制等の中枢神経抑制症状を注意深く観察すること。手術等において本剤を投与することが事前にわかる場合には、少なくとも1週間前にナルメフェン塩酸塩の投与を中断すること。〔「禁忌」の項参照〕</td> <td>μオピオイド受容体への競合的阻害による。</td> </tr> </tbody> </table>	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	ナルメフェン塩酸塩	鎮痛作用が減弱するおそれがある。 ナルメフェン塩酸塩を投与中の患者又は投与中止後1週間以内の患者には投与しないこと。緊急の手術等によりやむを得ず併用する場合には患者ごとに本剤の用量を漸増し、呼吸抑制等の中枢神経抑制症状を注意深く観察すること。手術等において本剤を投与することが事前にわかる場合には、少なくとも1週間前にナルメフェン塩酸塩の投与を中断すること。〔「禁忌」の項参照〕	μオピオイド受容体への競合的阻害による。
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子					
ナルメフェン塩酸塩	鎮痛作用が減弱するおそれがある。 ナルメフェン塩酸塩を投与中の患者又は投与中止後1週間以内の患者には投与しないこと。緊急の手術等によりやむを得ず併用する場合には患者ごとに本剤の用量を漸増し、呼吸抑制等の中枢神経抑制症状を注意深く観察すること。手術等において本剤を投与することが事前にわかる場合には、少なくとも1週間前にナルメフェン塩酸塩の投与を中断すること。〔「禁忌」の項参照〕	μオピオイド受容体への競合的阻害による。					

☆その他

1.医薬品名の変更

- ・献血アルブミン 20「KMB」→献血アルブミン 20%静注 10g/50mL「KMB」
- ・カリーユニ点眼液 0.005%→ピレノキシン懸濁性点眼液 0.005%「参天」
- ・ローザグッド錠 25→カリジノゲナーゼ錠 25 単位「フジモト」
- ・センノサイド顆粒 8%「EMEC」→センノシド顆粒 8%「日医工」

2.医薬品の出荷停止・調整について

- ・アレジオンドライシロップ 1%→「発がん性が不明の既知変異原性物質」に分類される可能性のある分解物が確認され自主回収。新規出荷停止。

→フェキソフェナジン塩酸塩DS5%「トーワ」へ切替え済。(2021.3 薬剤部連絡にて案内済)

- ・テグレート細粒 50%、シンメレル細粒 10%

製造工場の被災で供給困難となり出荷調整。1年分の院内在庫は確保済。

院内在庫消失時は、テグレートは錠剤を粉砕して対応予定。

シンメレル細粒は、粉砕不可であり代替えの調達も難しいため一旦マスタを停止予定。